ダイヤル プラン ルールはどのように Codian ISDN GW で動作しますか。

内容

[概要](#)
[ダイヤル プラン ルールはどのように Codian ISDN GW で動作しますか。](#)
[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence ISDN GW 3241およびCisco TelePresence ISDN GW MSE 8321製品に関連しています。

Q. Codian ISDN GWでは、ダイヤルプランルールはどのように動作するのですか。

A. Codian ISDN GWは、2つの個別のダイヤルプランを保存します。ISDNからIPへ、IPからISDNへ。特定のコール方向では、ダイヤルプランリストは「最初の一致」に基づいて動作します。ISDN GWはリストの先頭から開始し、一致が見つかるまで下位に向かって動作します。次に、特定のルールで指定されたアクションを実行します。ルーティング問題のトラブルシューティングを行う場合は、必ずダイヤルプランルールの順序を確認してください。

ISDNからIP
電話/H.320エンドポイントからIPベースのエンドポイント（MCUまたはH.323エンドポイントなど）へのダイヤル

1. **H.320エンドポイントと電話：** H.320エンドポイントと電話の両方からコールをルーティングするには、1つのダイヤルプランルールで十分です。[Call Type]で[Video]を選択し、[Maximum call bandwidth]で[1920 kbps]を選択します。その後、電話が着信すると、ISDN GWは64 kbpsのオーディオチャネルのみを開き、他のH.320エンドポイントでは適切なレートでビデオチャネルとオーディオチャネルを開きます
2. **MCU自動応答または会議への接続：**着信ISDNコールを特定のMCU自動応答（または別のIPアドレス）にルーティングするには、[この番号をコール(Call this number)]に、MCUまたはエンドポイントのIPアドレスを入力しますMCU上の特定の会議に着信ISDNコールをルーティングするには、[この番号をコール(Call this number)]に<ip address>:<会議の数値ID>と入力します。ISDN GWとMCUが同じゲートキーパーに登録されている場合は、[Call]に対して<E.164番号または会議の登録済み数字ID>を入力するだけです
3. **DDI番号へのルーティング：**ISDNネットワークに一連のダイレクトダイヤル(DDI)番号が接続されている場合は、ISDN GWから異なるDDI番号にダイヤルアウトするように、異なるダイヤルプランルールを調整できます。の例3を参照してください。[IPからISDNへ、およびISDNからIPへコールを発信するために、いくつかの単純なCodian ISDN Gatewayルールを設定するにはどうすればよいのですか。](#)

IP to ISDN:

IPエンドポイント（MCU/Cisco Unified Communications Manager/H.323エンドポイント）からH.320エンドポイントまたは電話機へのダイヤル

IPからISDNの場合、2つのダイヤルプランルールが必要です。1つはH.320エンドポイントにコールし、もう1つは電話にコールします。

1. **ゲートキーパーのないMCUからのコール**：MCUとISDN GWが同じゲートキーパーに登録されていない場合、ISDN GWはMCU上でH.323ゲートウェイとして設定する必要があります。次に、2つのダイヤルプランルールを作成します。H.320エンドポイントにコールするには、次の手順を実行します。[着信番号の一致(Called number matches)]に「5 (D+)」と入力します。たとえば、[コールタイプ(Call type)]で[ビデオ(Video)]を選択し、[この番号にコール(Call this number)]に$1と入力します電話を発信するには、次の手順に従います。[着信番号(Called number)]がタイプ6(D+)に一致する場合は、[コールタイプ(Call type)]で[電話(Telephone)]を選択し、[この番号にコール(Call this number)]に$1と入力します詳細なダイヤルプランの構文(D+、$1)については、オンラインヘルプを参照してください。構文の使用方法の例については、『How do I setup some simple Codian ISDN Gateway rules to IP to ISDN and ISDN to IP?』を参照してください。
2. **ゲートキーパーを使用したMCUからのコール**：MCUとISDN GWが同じゲートキーパーに登録されている場合は、ISDN GWでサービスプレフィックス（4など）を登録する必要があります。 次に、2つのダイヤルプランルールを作成します。H.320エンドポイントにコールするには、次の手順を実行します。[Called number matches]に「45 (D+)」と入力します。たとえば、[Call type]で[Video]を選択し、[Call this number]に$1と入力します電話を発信するには、次の手順に従います。[着信番号(Called number)]がタイプ46(D+)に一致する場合は、[コールタイプ(Call type)]で[電話(Telephone)]を選択し、[この番号にコール(Call this number)]に$1と入力します

関連情報

- テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems